

Un film de



Rémy Duchemin



Jean Yanne, Florence Darel,

Ken Higelin, François Hautesserre

à la



mode\*



# à la mode



ア・ラ・モード

輝く未来を夢見るあなたに・・・

17歳で突然家族を失った少年ファウスト・バルバリコが、希望を失わずに夢に向かって生きていく姿を、明るく楽しく描いた青春・サクセストーリー。デュラスの『ナタリー・グラジエ』やユスター・シュの『ママと娼婦』の助監督を努めたレミ・デュシュマンの初監督作品。主役ファウストを演じるケン・イジュランは、ピーター・ブルック演出の「マハーバーラタ」「テンペスト」などで話題を集め、父親はフレンチ・ロックのカリスマ=ジャック・イジュラン、兄はシンガーのアルチュール・H.であることでも有名。彼を一人前の仕立て屋に育て上げる賢いユダヤ人の仕立て屋ミエテクに『インドシナ』のジャン・ヤンヌ。初恋の相手にして生涯の伴侶となるトニを『春のソナタ』のフロランス・ダレルが好演している。ファウストが次々と作り出す、独創性に富んだ数々のファッションを手がけたのが、デザイナーのフィリップ・ギヨテル。草のジャケットやお札のドレスにコインのジャケット、それにトニが着るユニークなウエディング・ドレスも時代を超えた不思議な魅力を持つ。色々なものがたくさん詰まった…ワクワク胸弾む、すてきな愛と夢のファンタジー。これが“ア・ラ・モード”なのです。

〈キャスト〉ファウスト[フォスト]：ケン・イジュラン、仕立て屋ミエテク：ジャン・ヤンヌ、整備工の娘トニ：フロランス・ダレル、親友レイモン：フランソワ・オトセール、肉屋のリュシアン：モリース・ベニュー、トニの父：ブルース・マイアーズ、肉屋の妻リヴカ：マイテ・ナイル、マックス・ザ・キャット：アルチュール・H.、ファウストの父：ジャック・ガンブラン  
〈スタッフ〉製作：ジョエル・フロン、ダニエル・ドジョン／監督：レミ・デュシュマン／原作：リシャール・モルジエーヴ「Fausto」(Seghers刊)  
脚本・脚色：リシャール・モルジエーヴ、レミ・デュシュマン／ファウスト制作の衣装：フィリップ・ギヨテル／衣装：アニー・ペリエ  
1993年カンヌ映画祭：市民賞受賞／1993年トロント映画祭出品 1993年／88分／フランス／カラー／1:1.66ヴィスタ 配給：ザジ フィルムズ

なんて魅力的？ ファウスト・バルバリコ！ 彼のモードは、ちょっと大胆。  
ガトー・ア・ラ・モード！ この映画、観たらあなたも、あらら…?  
なんだかいい気分!! 嶺川貴子(ミュージシャン)



1993年  
カンヌ映画祭市民賞  
受賞



ファウストが両親を失い、親友ができたり、隠れていた才能を見いだしたり、好きな女のコができたりと、とても興味をひくだけれど、なんと言ってもファウストが弟子入りしたお話し好きの仕立て屋さん。彼の話や行動、しぐさなどはすごくおもしろい。そして一番大事なのは、ファウストに対する愛情がすごく出ている事。ラストシーンのところは、私も親の気持ちになったような気がして観ていました。 ショコラ(ミュージシャン)



キャンディーストリッパー Yoshi & Chiharu

この映画が自分と通の“デザイナー”的お話しということで興味が湧きました。「貧しい少年が、彼の人望と才能で成功し、最後に本当に欲しいものを手に入れる」一見、華やらしいシンドラー・ストーリーですが、そこには至るまでは彼の、相当な努力や“脳”を通して伝えたい思いがあったからだと思います。私も、回りの方に支えられてここまで生きてきました。この映画を観た皆さんが物を創る事の素晴らしさや、人の温かさ、そして何よりもあきらめずに自分を信じて生きていくことの重要さを感じ取って頂けたら嬉しい思います。

ついで自分達とダラさせて観てしまいました。時代や服装は全く違うのですが、色々な人々を巻き込んで、力になってもらう事や、友達との友情のつながり、そして何よりも、洋服が大好きな事に共感しました。人一倍努力をしていたファウストの物の考え方方がおもしろかったです。常に人とは違う事を、進った宣伝を、という感じで、アイデアを出していたのに勉強させられました。映画の中で一番印象に残っているのは、レイモンが病院にいた時、看護婦さん達がいきなりコーラスを始めた事で、何かとてもカッコ良かったです。ビジュアル的にも楽しめたし、フランス映画にしては、ラストがさわやかで分かりやすかった。好きですね。とても、微笑ましい作品でした。

キャンディーストリッパーのオリジナル「ア・ラ・モードTシャツ」限定発売予定!!

'98G.W. レイト・ロードショー公開!!

特別鑑賞券￥1,400 絶賛発売中(当日:一般￥1,800／学生￥1,500の処)  
連日P.M. 9:20より上映開始 \*劇場窓口で特別観賞券をお買い上げの方に特製ポストカードをプレゼント!!

新宿 武蔵野館  
シネマ・カリテ  
03(3354)5670